

【例題－畜産1】

我が国における乳牛の飼養管理に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 子牛を健康に保つため、分娩直後から離乳するまでの間、子牛を母牛につけて母乳を与えることが一般的である。
2. 通常は、子牛が離乳した時点から離乳用固形飼料と良質な乾草の給与を開始し、新鮮な水を十分に補給する。
3. 初産種付け時期を早め、かつ、乳腺組織の発達を促進して乳生産性を向上させるため、育成期には高栄養飼料を給与して増体日量を2.5kg以上とすることが望ましい。
4. 成牛に対するリードフィーディングは、分娩後の濃厚飼料増給に反芻胃内微生物を順応させるため、乾乳後期から徐々に濃厚飼料の給与量を高めていく方法である。
5. 分娩後数日間は乳熱を発症しやすく、その予防のためには、分娩後における高カリウム飼料の給与や、乾乳期における飼料中の陽・陰イオンのバランスの調整が有効である。

(正答) 4